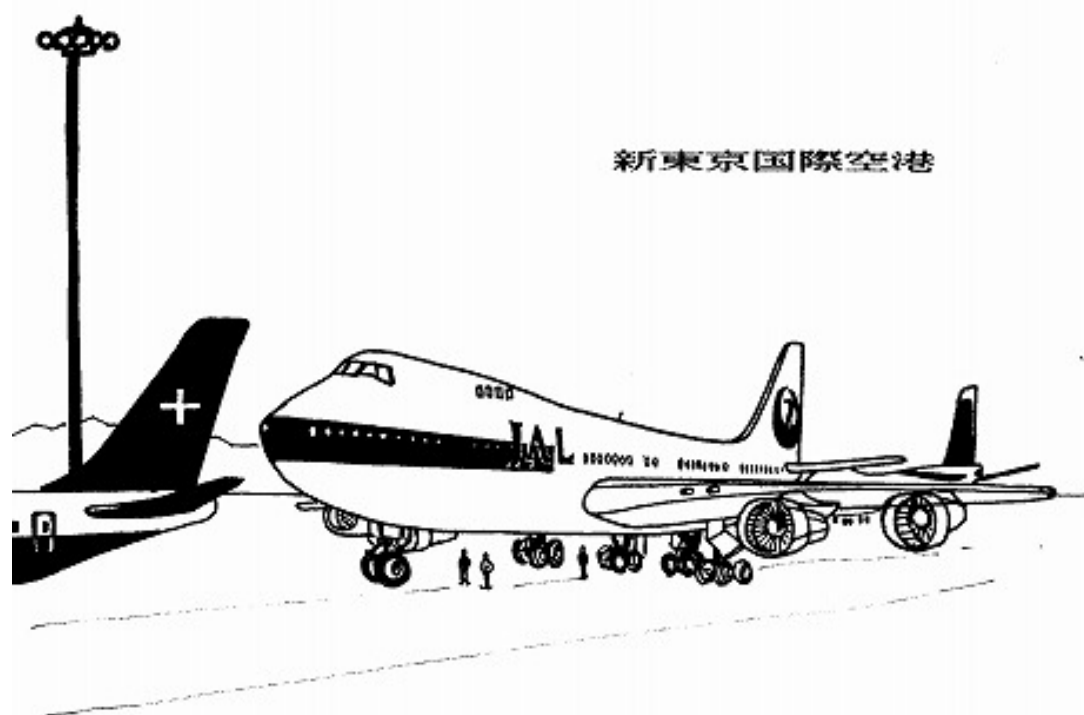


多賀工業会千葉県支部会報

第3号

新東京国際空港



第17回総会の御案内

日時平成2年6月3日(日) 午前11~午後3時

場所 幕張メッセ [交通機関等の詳細は編集後記参照]

会費 10・000 平成2年度年会費2000円を含む

“心豊かに”

支部長 山田泰雄（19機械）

“目に青葉、山ほととぎす、初経”の季節が、やってきました。

本日会報第3号を皆様にお届けする事ができました。すべて物事の計画と実行は、できますが、一番大切な事は継続です。その為には私共執行部の努力は言うまでもありませんが、同窓生諸兄の御助力を戴かなければなりません。幸い今回も多くの同窓生より、交友録、随想、はた又趣味欄に投稿して戴いて出来上がりました。

お読みになつて昔を思い出される方、共感を覚える方も、いらっしやうと思います。

我々は物書きのプロではありません、文の巧拙等は問題ではありません。

思い付いた事をそのまま書いて戴いて出して下さい。

さて、忙しさについて考えてみましょう。忙しいといつても新入社員が仕事を覚えるのに目の色を変えているのは別として、我々の回りをみると忙しさに追われているのが多いのではないのでしょうか。サラリーマンの3/4 はなんらかの病気をもっていると言われています。忙しいとは、心を亡う（りっしん福は心と言う字です）

「遊びの巧い奴は仕事出来る」と言う事を良く聞きます。つまりそういう人は仕事の中に遊びを取り入れ、遊びのなかに仕事をこなす、と言うことでしょうか。

これはけっして仕事をいい加減にすると言う事ではありません。

“リスク”は逆転の発想を持ってすれば、“クスリ”となります。

同窓生諸兄、御自愛を！

今年の総会をご案内の通り趣向を変えて、幕張メッセを選びました。千葉県にいて幕張メッセへ行つたことがないと言う方も多いのではないのでしょうか。未だ機能は十分、整備されていませんが、この際お出掛けになりませんか。最後になりましたが、年会費徴収の初年度に約300人近い会員から御賛同を得て御協力を戴きました。

衷心より感謝し期待に応え、益々執行部の責任を痛感努力致します。

追記 御意見・報告等の御連絡をお待ち致しております。

山田 泰雄 八千代市八千代台西3-2-23 0474-85-0078

尚、多賀工業会千葉県支部の郵便口座番号は 0474-253868 です。

自分の居室に入って南側の窓を開け、そこから実験室へ回ったが、卒論の仕上げに精根を傾けていた学生の姿もなく、ひっそりとしている。再び居室に戻り机に向かったが仕事は一向にはかどらない、この所例年にない温かい日が続いているのどかさに眠気を誘われるのは確かに暖春ならではものがある。三月は卒業の月である。熱心に研鑽の功を積んだ若人の卒業を心から祝福し、同時に、社会人としての自分の責任の重さを自覚し、逞しく生き抜いて欲しいと願うものである。だが、例年通りこの時期には教育と研究の二つを背負う立場から卒研の風通しの悪さを切なく自省して、何か漠然とした不安を幾つか感じるのが習性となっている。その一つは卒研に立向う姿勢の問題である。講義が機縁となって自分の心の中に何かある研究対象を掘み、徹底的にこれを研究してみようと言う考えを持った学生が少なくなっているというもどかしさがある。それぞれの学生の物の考え方、能力、理解の仕方などを即断し、やむを得ずテーマを選んでやる。卒研本来の意義は薄れ、研究方法の訓練を目的としている印象が強くなってきている。卒研に着手しても、研究対象に対する取組みの内実が問われる。分相応の努力は分かるが、消極的、受動的で安易な解決に終始しがちである。自分に課せられた研究に対して、他から無理強いされたいという考えを捨てて、自分の仕事として積極的、能動的に自ら立向って行く気概が欲しい。そうすれば卒研も苦楽を逆転させる事にもなりよい結果が得られるのではないだろうか。とにかく、試行錯誤を繰り返しながら卒研は進捗する。突っ込んだ結果が少ないのが物足りないが時間の制約から、卒研切り上げの寛容を強いられる。「待の姿勢では仕事にならぬ」・「自分の仕事を生きがいに」・「ハンタリーな精神が大切」等々の企業が期待する人材像が脂裏をすぎるのは、こんな時である。一步譲れば、御本人にとっては、自分なりに苦勞した研究の成果であり、苦勞の中にも楽しみもありと言えるのであろう。

卒研と言う舞台を借りて大それた事を言ったように受け取られる虞れがありますが、本当に心に浮かぶ事を書き連ねてみました。「自分でなくて、誰がする」「今でなくて、何時できる」といった卒研の気風を早急に取戻したい微力ながら精をだしております。

人生70才に近づきつつある現在、思い出をたぐってみると、矢張り交友録に集約されるようである。他人のそれを読む度に、己は如何にと自問自答すれば数ある友との思い出に没れる事の幸せを力説できる。私の狭い交友の思い出には少々特異性があった。まづ、小学校一年に入学の日から、特異性が始まった。父親の健康上の理由から伊豆七島の中にある三宅島に移り住んだのが、正に、一年生入学の日（4月1日）であった。昭和4年頃の七島は近海漁業とささやかな地場産業の本土移出に頼っていた位だったように記憶している。そして蛇と蛙のいないのが、三宅島に伝わる伝説からきていたといわれた現実であった。学童生徒は一年から高等科二年迄で、学年毎に男女合併一単位・男子も女子も皆藁草履に飛白の筒袖・洋服を着て靴を履いていたのは、私だけであって、内地者と大分いびられたのも、懐かしい思い出の一つである。

小学校五年が終わるまで、めぐまれた自然環境の中で、四季を通じて育った事は、子供心に随分多彩な生活が、思い出として残っている。

六年進級を前にして、父より進学の為東京へ赴く様に説得され、姉と二人で蒲田の叔父宅で面倒を見て貰うことになり、上京、転校

ポツと出の、内気な小生にとっては、何が何やら、どうなって行くのか心細い限りであった。当時のクラスの戯鬼大将をもって自他共に容認されていたK君に、転校第一発に泣かされてしまったが、それ以来は相性がよかった為か、至極仲良く付き合っ貰い勉強も、遊びも程よく指導されて過ぎた。

公立中学校合格を目標に一年間みっちり仕込まれ、運よく志望校に合格、（K君の兄貴が私の先輩と言う関係も生じた）

K君は神奈川県立中学に入学し、良きにつけ悪きにつけ、両者の交流は深まっていった。当時小生と同じ中学で、蒲田から通学していた友人にA君がいた。彼は秀才型の中学生だった。同じ地区から同じ学校へ通学の仲間としての挨拶から言葉を交わすようになった。中学五年間の不勉強がたたって遂に浪人、K君も同じ運命を辿った。一浪の末多賀高工入学、やがて大東亜戦争、戦争と背中合わせの学生生活も、その当時は張り合

いのある生活として受け止めていた面も若干あった。戦時色益々強く六ヶ月の繰り上げ卒業徴兵検査は第一乙で現役兵として、千葉市の鉄道部隊入隊ときまった。

たまたまA君と偶然出会った折に彼の専門学校の友人でも鉄道隊への入隊決定した人がおりそれがN君であった。そして昭和17年10月1日、千葉市の東部第86部隊入隊幹部候補生要員として集合教育が始まり、数ヶ月後には試験が行われ、大部分の者が合格幹候隊へ分遣、第3区隊に配属され、割り当てられた寝台の前に整列、そして左隣の寝台を見たら、何とA君から教えられたN君の名前が ………

まさに巡り合わせの不可思議さに暫し絶句した次第、然も彼がK君と同じ神奈川県立の同じ中学、同じクラスであった事がわかった、小・中・専・軍隊と四つの異なる組織を通じて、これ程の結びつきが存在したのである。縁の糸に結ばれた四人の交遊は、その後も続いて今日に至っている。



言葉と言うものは文化に根ざした心を表現するものであるといわれております。

「がんばれ」は民俗文化を象徴しており「ありがとう、すみません」は技術者としていかに言葉を生かして使うべきかを述べ諸兄のご参考になれば幸甚です。

「がんばれ！」米国の学生応援団が、アメリカンフットボールで劣勢にある母校の、チームを声援するときは、「ドント、ギブアップ」つまり「諦めるな！＝がんばれ」と言っている。

諦めの良いのが、日本人の特色の一つであるのに対して諦めの悪いのが、米国人及びヨーロッパ人の特色と、言ってもよいようである。

だから我々が「がんばれ」とどなる所を「ドント、ギブアップ」と叫ぶ。

これが負けかけた母校チームに対する、日本人と外国人の最上の声援となる。

誠に「ドント、ギブアップ」の言葉から他者への交替を微塵も許さぬような、最期の瞬間までその勝負を自分がやりぬくと言う“トコトン主義”の精神をはっきり読み取る事が出来る。それと較べて「がんばれ」にはその言葉の無制限的性格から、かえって他者への交替に寛大とならざるを得ぬような曖昧主義を見る事が出来ると言えよう。

「ありがとう、すみません」

お礼を言う時の「ありがとう」の元は謙多にない、まれだと言う意味に使われた。

言葉通りに“あり得ない、あるのが不思議だ”と言うので、人間技を超えた神の御徳、御力を称えて言ったものが、いつの間に目上の人に感謝するように使うようになった。今日では「ありがとう」の代わりに「すみません」と言う人が多い。これは左様な事をして頂いては気がすまないと言うのが起こりであると思われる。

技術者は「すみません」の言葉を使うべきではない。

自己の技術を投げ棄て全面降伏の形で恐縮している状態と考えられる。

「・・・ご指導下さいまして有難うございます。」と自己の技術を全面降伏せず3～4分を保留し最期に感謝の言葉にて良い人間関係を結ぶように締め括るべきである。

「おわり」

「酒」談義

22樓 山本 芳正

酒の話をするからと言って、私は「酒飲み」ではありません。「酒愛好者」であります
どこが違うかと言う理屈はさておいて、酒は神代の昔よりあり、酒の好きな人にとって
は何かにつけて酒であり、生きている証みたいなのです。然しながら、案外と、酔え
ば何でもよい式の人が多いようで、本当に良い酒を選んで飲む人が少ないのは惜しい事
です。そこで、ここに「酒」談義をする事と相成った次第です。辞書によると談義とは
「理を説き聞かす」などと書いてありますが、そんなつもりではありません。一杯飲み
ながら、読んで頂ければ結構です。

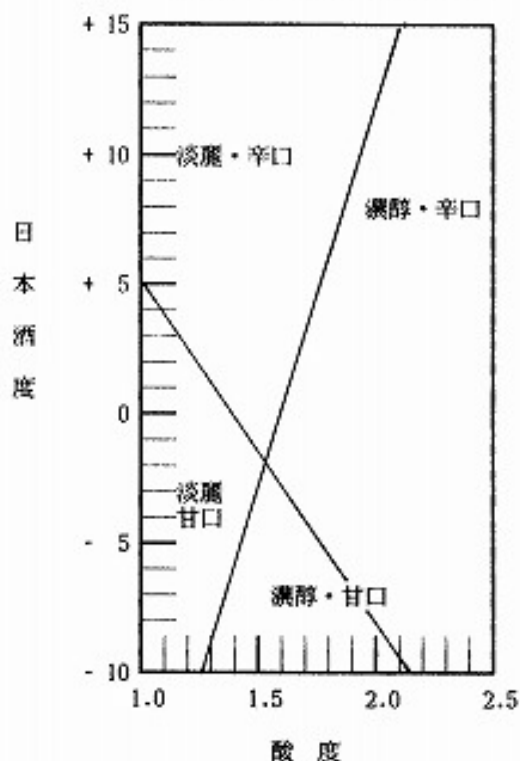
ところで、ここで言う酒は、日本酒の事です、まず酒を選ぶ時は、特級か一級ではなく
「純米酒」であるかどうかです。特級、一級は税金上の格付けであって、質や味の格付
けではありません。酒は原料がどうであるかが重要なのです。酒瓶のラベルのどこかに
例えば純米酒であれば、原料名：米、米こうじと、書いてあります。

然し、多くのラベルには米、米こうじ、醸造用アルコール、またはもう一つ加えて、醸
造用糖類が入って四つも書いてあります。

昔の酒は純米酒が多かったと思います。それが生産性を上げる為に、醸造用アルコール
や、醸造用糖類の添加が行われるようになったと思います。本当の酒は「純米酒」です
御自分で確かめて下さい。酒のコクは言葉で説明出来るものではありません。但し、酒
のコクを左右する大きな要素に甘辛があり、これは個人の好みですから、純米酒を選ん
だら、次は甘辛の選択です。甘辛は、日本酒度（比重）で表わされ、+は辛口、-は甘
口で、大体+15~-10の範囲にあり、数字の大きい程辛口、甘口となります。もう
一つコクを左右するものを挙げると、酸度があり、これは1~2・5の間にあり、日本
酒度を縦軸に、酸度を横軸にしてコクを分類すると図のようになります。この数字も、
ラベルに表示されている場合もありますが酒屋で聞くと教えてくれる場合もあります。
偶には知ったかぶりで聞いてみては如何ですか。とって置き酒を酒蔵の奥から出して
くれるかも……………

更に、一步進めて、原料の米の精米歩合（精米後の玄米に対する重さの割合）が60%以下のものは吟醸酒といわれ、50%以下では大吟醸の称号がつき、これの純米酒ともなると、これが日本酒かと思わせる芳香が濃い、日本酒のユクの幅と深さをつくづく感じます。最後に、一週一日休肝日を設け、健康でたのしく、長く、酒を愛することが出来る事を祈念して酒談義の一端を終わります。 乾杯

日本酒度と酸度でみる感応度



“多賀俳壇”

25電 塚越要夫

天に鯨鱈あり酸性雨てふ初嵐
ウォークラリーいつしか紅葉まみれけり
温暖化てふ電気街しぐれけり
雪折れし生ま肌さつと日の走り
技芸天右足艶めく春の雪（秋篠寺）
「何故死んだ」と太き声あり二月尽
料峭（リョウリョウ）や力満つもの地を走り
大玻璃（ハリ）の春の駅頭ブッシュホン
鏡の前赤子がえりの祖父となり
啓蟄やかかくんかくんとシヨベルカー
縄梯子揺れ始動せる虫のあり

千の燭揚げ辛夷の天となる
一本が辛夷の空をつくりけり
停年や青きひかりの土不踏
花萬朶停年の歩を確と踏む
金鷄の社殿に鎮む桜どき
鶯持つや影絵のごとし花の垂
緋桃散り消防大学いま開校
三寒の葬儀ととのひ過ぎしかな
春眠のわけへだてなき二日酔

卒業式直前

25機 宮島正弘

昭和25年3月、3年間住みなれた吼洋寮も後数日こんなある日、西寮（機械科）の
悪童4人お別れコンパをしようと言う事になりました。こう言う話はすぐ纏ります。
直ちに寮正面国道沿の通称「イトメン」と言う、うどん屋兼赤提灯の店に繰り出しまし
た。テーブルの上には一升瓶の酒4本が並べられ、差しつ差されつ飲む内に、瞬くま
に4本の酒は空となりました。しかし4人はまだケロツとした顔、更に一升追加、その
4分の3位空けた事迄は覚えておりますが、後は全く意識なし・・・気がついたのは
馬鹿に寒いし、体がフワフワするので正気にももど戻った次第、何と下級生2人私の両
脇を抱えて寮に帰る途中でした。その後寮で「バタンキュー」・・・翌日迄意識なし
惨境たるお別れコンパと、相なりました。

更に卒業式前日からの「徹マン」、卒業式場についたのは、やっと開式2分前でした。

旅をして

25結 高松恒夫

新幹線で旅をする。窓にもたれて景色を見ている。進行方向に座って、
走ると共に新しい景色がひらけてくる。未来が見えてくる。遠くを見る。何だったんだ

ろう、新しい情報が連続的にインプットされる。頭の中で明解の為ニューロンが働く、
列車は進む、現在になる、物が解明になる、予見と現物のマッチング・・・
進行方向に背を向けて景色を見ている、目の横を通りすぎた物、何だろう、
走ると共にどんどん過去が遠くなって行く。
情報のイントップがだんだん不正確になる。多分アレだったんだろうと推測する。
私はいつも進行方向に座る。
「高松恒夫氏は平成2年度千葉県科学技術功労者の受賞者として表彰される事になりました。皆様と共に喜びましょう。」

新規千葉県支部会員御紹介

機械工学科 池島 俊 石川 明 遠藤孝博 上田浩司 新保 修 戸田義則
西村顕人

電気工学科 麻生二郎 伊坂 聡 内田英之 押田正樹 徳永正司 三浦一郎
吉田和宏 古村健一 成島和男

金属工学科 河田英昭

工業化学科 押田 健 黒川勇一郎 平山 悟 小野間 隆 木村好樹 佐藤宏治

電子工学科 石井伸直 長瀬浩享 長谷川信行 古牧 隆 本 佳典

情報工学科 細谷徹雄 山崎慶一郎 萱野靖浩 川端 稔 児島幸子 田中雅子
東嶋譲二 柳田 謙 庄司雅利

大学院工学研究科

工業化学専攻 宮台進二 根本裕彦

精密工学専攻 田中芳幸 綿引 拡

電子工学専攻 瀬古幸広 望月輝久 谷下田雅之

情報工学専攻 増田芳成 和田広志

建設工学専攻 丸山尚正

工業短期大学部 電気工学科 宮下 剛 工業化学科 高橋栄次 二村淳彦

平成2年卒業（敬称略）以上50名

年会費納入者氏名（追加敬称略）

卒年度	氏名	卒年度	氏名
16	大西敏之	43	岡田猛彦 御園 誠
18	藤井直行 金田利徳	44	香取元文 宮田敏夫
19	大山 巖 大木一郎※	46	沼倉研史
20	小山英一※中村四郎 木村常彦	47	小出喜右衛門
22	義崎正雄 御園生計夫 副島邦夫 宮原弥一郎	49	平山俊昭
23	成毛竹夫 平島 勇 駒崎誠一 杉田勇一郎 岩下 晃 草積 昭 清水輝男 高島謹一 海野政之助 川上昭二 矢口三郎 保立辰巳 高橋博太 金沢孝一 平塚新兵衛※	50	平山良彦 井坂康夫 高久 隆
24	親沼幸市	51	馬目正雪
25	平賀義教	53	石渡晃夫 八木純明
26	浅野 卓 小関 博	54	坂田昭夫 柴森克之
28	山田 允 石島 匂 根本茂雄	56	平野茂木
30	木戸田松吉 中野義正	57	椿 良文
31	酒井健治	58	加藤義孝 八城勇一
32	桧山直孝 高橋利尚	60	田島清至
33	照崎義光 斎藤雄太郎	62	中村昌巳 瀨古幸広 秋葉健治 御代川 勉※
34	幕内仁三 酒井森彦 黒沢一之 根本行康	63	馬場紀彦 西沢和夫 山田正仁 高松宏聡 福島 学 佐藤敏哉
37	菊池耕基 藤井弘道 桑原 曠	平1	鳥飼 誠 小出正輝 結城 浩 平田裕人 原 啓介 桑原弘明 秦 義明 小沼 剛 秋葉泰男 伊藤隆美 前田憲男
41	山口紀繁 大山晴次		以上92名
42	桧座世喜男		※印の方は平成2年度分も納入 された方

議案1 平成1年度事業報告 ア 幹事会 ロ 総会 ハ 会報第2号発行 その他

議案2. 平成1年度収支決算(昭和64年3月1日-平成2年2月28日)承認の件

収入の部		摘要	支出の部		摘要
前年度繰越金	113,661		総会費	295,342	
本部助成金	80,000		交流費	7,600	
他支部総会費	26,000		通信連絡費	268,751	
総会会費	224,000	8,000 × 28	印刷費	136,540	
広告収入	105,000		会議費	20,577	
年会費	560,680	2000 × 288	雑費	25,255	
寄付賛助金	77,800				
雑収入	1,904	利息	剰余金	434,980	
合計	1,189,045		合計	1,189,045	

平成2年2月28日 監事 稲葉 信彦 監事 大久保 勝軒

議案3. 平成2年度事業計画

イ 幹事会 ロ 総会

ハ 他支部総会出席 ニ 会報第4号発行 ヘ 支部名簿作成 ト その他

議案4. 平成2年度収支予算案承認の件

支部長 山田 泰雄

収入の部		摘要	支出の部		摘要
前年度繰越金	434,980		総会費	400,000	
本部助成金	80,000		交流費	50,000	
他支部会費	24,000		通信連絡費	250,000	送料
総会会費	320,000	8,000 × 40	印刷費	350,000	
広告	100,000		会議費	50,000	
年会費	400,000	2000 × 200	雑費	30,000	
雑収入	5,000	利息	予備費	233,980	
合計	1,363,980		合計	1,363,980	

<p>(株)小久保製作所 代表取締役 小久保 勇 19機 コクボ式液体自動充填機 各種はかり、計量機販売修理</p> <p>〒273 船橋市海神5-8-24 TEL 0474-33-2578</p>	<p>島田製作所 島田 清 20金 世界平和の祈り 世界の人類が平和でありますように 祈りによる世界平和推進本部</p> <p>〒272 市川市平田1-17-8 TEL 0473-25-2535</p>
<p>地曳税務会計 事務所 税理士 地曳一夫 17金</p> <p>〒271 松戸市20世紀ヶ丘萩町50 TEL 0473-61-3310</p>	<p>松栄管財(株) 中台 重樹 45金 ダイヤ及び各種宝石 貴金属、ネックレス類</p> <p>〒285 佐倉市白井645-17 TEL 0434-87-8857</p>
<p>新日軽 常務取締役 税所 裕 28金</p> <p>〒276 八千代市八千代台南2-15-21 TEL 0474-83-0605</p>	<p>(株)渡辺建築事務所 代表取締役 渡辺 益男 19精 美しい日本・美しい自然</p> <p>〒202 保谷市東伏見1-8-5 TEL 0424-63-9665</p>
<p>太陽鋳鉄工(株) 顧問 鈴木 友生 20機 ローコストオートメーションに奉仕 する太陽 IY-SUNTER 電磁弁 空気圧保器 産業用04外</p> <p>〒274 船橋市二宮2-43-7 TEL 0474-66-3880</p>	<p>福井電機(株) 常務取締役 額賀 利厚 22機 電気・機械・諸設備のエンジニアリング 日立製品の販売</p> <p>〒260 千葉市問屋町16-3 TEL 0472-41-6401</p>
<p>大久保税務会計 事務所 税理士 大久保 勝躬 23機</p> <p>〒272 市川市北方2-8-21 TEL 0473-36-1662</p>	<p>株式会社 高屋 常務取締役 三幣 正人 24機 心豊かで真実の美を追及する女性は 日本が生んだ【あるかん】ブランド のバックを愛用してます</p> <p>〒272 市川市菅野3-5-11 TEL 0473-24-1607</p>

<p>岡安産業(株) 代表取締役 岡安 孝捷 26金</p> <p>高压ガス溶接材料 ホイストクレーン工事</p> <p>〒272 市川市宮久保2-17-6 TEL 0473-73-5894</p>	<p>日本空調工業(株) 代表取締役 飛田 良雄 26電</p> <p>冷暖房工事 給排水設備</p> <p>〒270 松戸市常盤平西羅町7-8 TEL 0473-87-4606</p>
<p>メイン精密工業(株) 取締役事業部長 石島 勺 28金</p> <p>V Aへの提案 O A機器・航空機・繊維 機械関連部品その他・機械器具品</p> <p>〒275 習志野市実保町4-1004-37 TEL 0472-72-7710</p>	<p>(株)関電工 東京本社 取締役 森 章太郎 29機</p> <p>「どんな未来見せて くれるかな関電工」</p> <p>〒184 小金井市前原町2-14-14 TEL 0423-84-1433</p>
<p>(株)篠原機械製作所 代表取締役社長 藤岡 英智郎 33機</p> <p>篠原のプレス各種</p> <p>〒277 柏市布施新町2-18-7 TEL 0471-32-2827</p>	<p>(株)コミュニテイ 代表取締役社長 大久保 勝軒 23機 取締役 原田 正夫 16精</p> <p>総合ビジネスコンサルティング リスクマネージメント 損害保険全般取扱</p> <p>〒277 墨田区江東橋4-21-6-408 TEL 03-634-3797</p>
<p>飯島珪素鋼業(株) 東洋鉄芯工業(株) 信和産業(株)</p> <p>監査役 大久保 勝軒 23機 相談役 原田 正夫 16精</p> <p>モーターコア・プレス下加工</p> <p>〒133 都・江戸川区篠原2-286 TEL 03-670-1505 〒285 佐倉市大作1-649-1 佐倉第三 TEL 0434-98-1111工業団地内 〒273-01 鎌ヶ谷市南初富3-13-50 TEL 0474-44-5896</p>	<p>(株)タガ 代表取締役 栗原 照夫 16金</p> <p>あらゆる技術に対応出来るのが特徴です</p> <p>〒107 東京都港区赤坂2-22-18 TEL 03-586-8980 福吉アネックス301</p>

頭の体操

疲れた頭をリフレッシュする為次のパズルを考えてみて下さい。

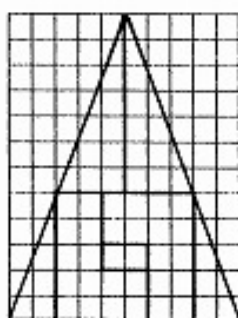
わかればナンダと言う事ですが下の解答よみないで考えて見ましょう。

A図とB図に描かれた外側の大きな二等辺三角形は同じ面積の筈である。

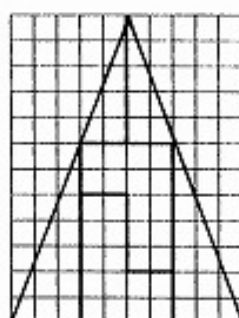
ところがA図をバラバラにしてちょっと並べかえ、B図にすると途端に中央に二マス分の空白が出来てしまう。こんな馬鹿な事があるものか。

ゆっくり比較対照してみる迄もなく、A図を構成する大小四つの直角三角形と二つの雑形は間違いなくB図を構成している。ああ、それなのにB図の方は中央に穴ができてしまうとは・・・・・・？

B図



A図



(解答)

斜辺に沿った二種類の直角三角形に眼をむけてください。大きいほうは底辺が三コマで高さが七コマである。小さい方は底辺が二コマで高さが五コマである。底辺に対する高さの比率は大きい直角三角形 $3:7=0.429$ 小さい直角三角形 $2:5=0.4$ この比率が違っていれば大小二つの直角三角形は相似形ではない。従ってこの二つの三角形の斜面は図のように直線を造って世俗する筈がない。直線のように見えるのは、作図のトリックであり、本当は接続の地点で”く”の字に折れている筈です。

その折れかたがA図では外に影らみ、B図では内に凹まなければいけない。その凸凹の差が中央の二つのマス目になって現れたと言う訳です。

第17回総会の行事（紙面の都合で前後しました御了承下さい）

- 1：総会 議事1・2・3・4（上記） その他
- 2：茨城大学50週年記念行事ビデオ放映
- 3：懇親会

編集後記

- 1：23機 駒崎誠一氏が平成元年10月御死去されました。御冥福を祈り申しあげず
- 2：総会場所 幕張メッセ・コンベンションセンター302-3室
交通機関（初めての場所です）
JR京葉線 海浜幕張下車徒歩10分
JR総武線 幕張本郷より京成バス
海浜幕張行にて終点下車
幕張メッセ・コンベンションセンターと、聞いて下さい。
- 3：平成元年度の年会費の徴収は、支部長が報告・感謝しました如く極めて順調に推移致しました。支部の活動は、年会費で運営されますので平成2年度もよろしく。
- 4：投稿が、毎回多くなって編集者は「嬉しい悲鳴」をあげております。ただ編集時間が少なく、不行届のため御不満の方もおいでかと懸念しております。誤字・脱字等ございましたら、遠慮無く御指摘ください。
また【新しい企画】等も、御指導下さい。
- 5：昨年末に忘年会を開催しました。其の際【異業種懇談会】を持つと言う発言がありました。職種・職場が異なる同窓生と忌憚のない交換の機会をもち、お互いに、「知り得ないことを知り」何かに役立つことを目的にしようと言うことです。
具体的運営の方法には及びませんでした。一考に値する問題だとも思います。
- 6：今回、原田初代会長の【同窓会症候群といわれても】紙面の都合で割愛しました。
- 7：【千葉県風土記】も削除しました。
千葉県各地に居住する会員の郷土に関する「歴史・行事等」の原稿をお待ちして居ます。
幹事長 三幣 正人